



藤の里だより

2022年12月1日

(社福)大阪水上隣保館

認定こども園藤の里保育園

園ではクリスマス祝会に向けてアドベント礼拝を守っています。アドベントとはクリスマスに向けて準備をし、楽しみに待つという意味です。計4回礼拝を守り、クランツのろうそくに火を灯します。クランツとはリースのような輪の形をしている物で4本のろうそくがついており、「永遠・平和」という意味があります。礼拝では主イエスが生まれたときの話をしますが、祝会で聖劇を披露する5歳児はさすがです。物語が本当によく頭に入っていて、私が話し始めるや否や、すぐに続きをしゃべり出します。3・4歳児も「今日のアドベンチャー楽しかったなあ。次は博士と星の話やねんて」と楽しみにしています。

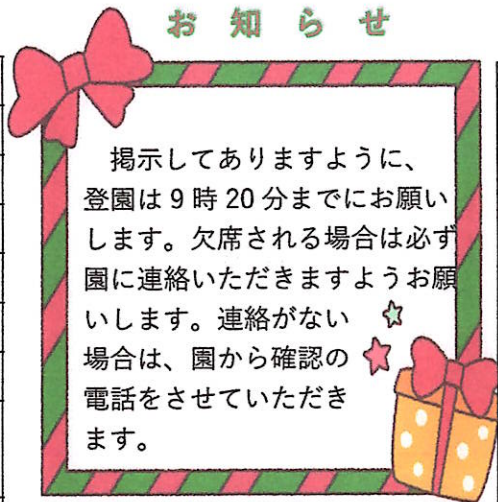
毎年クリスマス祝会を通じて、私たち職員も法人の理念に立ち返り、保育理念を思い起こします。世界ではまだまだ紛争が続き、コロナウィルスも猛威を振るっています。今こうして子どもたちと毎日健康で平和に過ごせることのできることがたまりなく、当日は子ども、保護者、職員みんなで楽しくクリスマスをお祝いできますように。(木村)

【12月行事予定表】

日	曜日	行事
1	木	幼児たいいく公開
5	月	アドベント礼拝
6	火	リハーサル
8	木	幼児たいいく
13	火	リハーサル(DVD撮影)
15	木	幼児たいいく
17	土	クリスマス祝会 生活発表会
21	水	クリスマスパーティー 5歳児集合撮影
22	木	もちつき

※26~28日、1月4日は保育協力日となっています。(1月4日は弁当日です)

お知らせ



【1月行事予定表】

日	曜日	行事
10	火	新年会 幼児保育参加(31日まで)
12	木	幼児たいいく
13	金	交通安全教室
16	月	English 幼児個人懇談(31日まで)
19	木	幼児たいいく
23	月	English
26	木	幼児たいいく
30	月	English

※4日は保育協力日です。尚、弁当日となっております。

※幼児組保育参加と個人懇談の詳細については後日お知らせします。



こちら園長室です



今回は大人と子どものかかわりの大切さについて、みなさんと共有できたらと思います。

子どもが泣いたり、叫んだり、駄々をこねたりする時、皆さんはどんな言葉をかけていますか。「もう！またか〜」「泣いたらあかん」などととやかく言いたくなることはありませんか。その気持ちわかります。だっていろいろ言い出すと長いんですもの。ですが、ここでそれを言うのは逆効果です。グッとこらえて、「そうか〜嫌やったんやな」「あれが欲しかったんやな」「あそびたいんやな」などと、まずは子どもの感情を受け止めてください。そうすることで子どもの感情は落ち着いていきます。

そして次の段階で、「でもな、あれは今日は買われへん。昨日買ったよ」などと説明することで、子どもも親の思いを受け入れることができるようになっていきます。この関係があると子どもは安心して、自分の思いを話すことができるでしょうし、安心して親以外の第三者との関係を求めたり、探索活動をすることができます。安心があってこそ、【知りたい】ことに向かっていけるんですね。

親子の信頼関係を作るための「そうか〜嫌やったんやな」職員もこれを大切にします。

早いもので、今年も後1ヵ月となりました。今年は夏から秋にかけて急激に寒くなり、かぜでお休みした子もたくさんいました。園ではこまめな手洗い・うがいを呼びかけ、かぜ予防をしています。ご家庭でもお子さまの体調管理に十分な配慮をお願いします。

感染性胃腸炎が流行する季節です。

ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスが原因で、吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

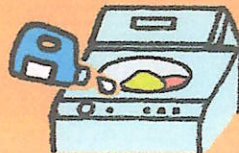


汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤を薄めた物で消毒します。



消毒ができれば洗濯機に入れて大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



年末年始の急病は？

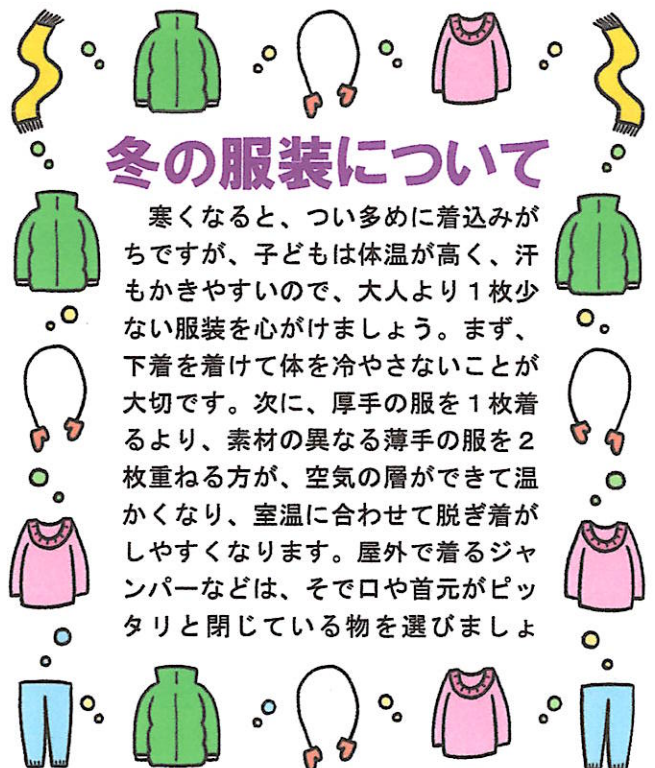
年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、帰省先の救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

冬の服装について

寒くなると、つい多めに着込みがちですが、子どもは体温が高く、汗もかきやすいので、大人より1枚少ない服装を心がけましょう。まず、下着を着けて体を冷やさないことが大切です。次に、厚手の服を1枚着るより、素材の異なる薄手の服を2枚重ねる方が、空気の層ができて温かくなり、室温に合わせて脱ぎ着がしやすくなります。屋外で着るジャンパーなどは、そで口や首元がピツタリと閉じている物を選びましょ

冬休みの 注意点

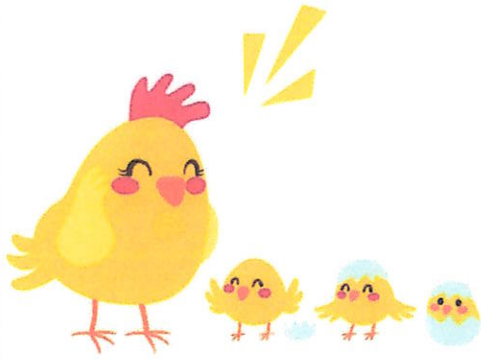
お休みの間は生活リズムが乱れやすくなるので、夜は決まった時間にお子さまと一緒に布団に入るようにしましょう。また、ポットやファンヒーターなどによるやけどが増えています。お子さまの手が触れない工夫をお願いします。



ひよこ通信



2022年度



朝・夕の気温が下がり、ぐんと冷え込んでくるようになりましたね。
そんな日も日中には気温が上がり、絶好の外遊び日和が続いた11月でした。

今月のねらい

- ・保育者と一緒に衣服の着脱や手洗いなどをやってみようとする
- ・1日の生活の流れを保育者と一緒に楽しむ



お願い

- ・靴、靴下は足に合った物をご用意ください
- ・靴下は毎日洗濯して下さい

先月号でもお外遊びの様子をお伝えしていましたが、どんな風になっているかがより解るように、写真を用いてドキュメント形式で子どもたちの姿をお伝えいたします(〃)/



朝のおやつが終わるとテラスに出て滑り台を滑ったり、よじ登ったり、他のクラスを覗いたり、ボールを転がしたりと思いの遊びを楽しみます。テラスでの楽しそうな声が園庭にまで届くようですヨ😊歩行がしっかりとしている子どもたちは、数名づつに分かれて園庭に出かけます。帽子の所で止まって被せてもらったら、保育者に手を引かれながらゆっくりと階段を降り、靴箱から靴を自分で持ってきてベンチに座って靴を履いて、園庭にGO👟👟👟👟👟👟👟👟



園庭には、魅力的な遊びがいっぱい★★★幼児クラスのお友だちに声を掛けてもらい一緒に過ごしたりできるのも園庭での光景です。砂や葉っぱに触れて遊んだり、色々な種類の滑り台を次々滑ったり、三輪車にまたがったり、アスレチックにも挑戦するようになりました。子どもたちの素早い行動に目を光らせながら楽しんでいます😊



いっぱい遊んで子どもたちは大満足😊たぬきさんに「たたいま」とご挨拶をしてお部屋に戻っていきます。
日々の繰り返しの中で、自分でやってみようとする気持ちがではじめています「すごいね」「上手だね」「そんなことができるようになったんだね」と絶賛の声かけをしながら、子どもたちの‘やってみよう’という意欲を大切に育てていきたいと思っております。 佐古



うさぎぐみ通信



2022.12月

朝晩の寒さも日に日に増し、冬の季節の訪れを感じられるようになりました。子どもたちは、その寒さもお構いなく、元気に園庭遊びを楽しんでいます。今年1年も保護者の皆様のご協力のもと、子どもたちの成長の手助けができたこと、心より感謝申し上げます。来年も子どもたちの笑顔がたくさん見られるような保育を行ってきたいと思ひます。

わらい



- 森 園庭遊びや散策遊びを楽しみながら、冬の自然に触れたり、身体を動かして遊ぶ。
- 森 簡単な身の回りのことを自分で挑戦し、出来たことの喜びを感じる



クリスマスリース製作

手先が器用になってきた子どもたちに、いっぱいシールを使って、シール貼りをしました。器用になってきたとは言えども、まだまだ未熟な面もあり、その未熟さと向き合いながら、シール貼りを上手く貼れなくて四苦八苦したり夢中になって貼っていた子どもたちでした。



今、園庭あそびでは…

この季節、色づいた落ち葉を見たり、手にもって「大きいね」など言いながら、秋の自然にも、少し触れることができました。そして、体も成長とともに、しっかりしてきた子どもたちは、三輪車に乗って、園庭中をドライブして楽しんでいます。少し前まで、三輪車をなかなか前に進めることができなかった子どもたちでしたが、今では地面をつま先で蹴りながらも、あちこち移動できるようになりました。そして、お友だちと一緒にツーリングも楽しんでいる様子がほのぼのしています。また、園庭で遊びたいという思いで、靴を自分で履こうと頑張っている子どもたち… この子どもたちの『自分でやりたい』気持ちを大切にしていきたいと思ひます。

これからの成長がまた楽しみです。



プランターに春のお花を植えました。

うさぎぐみの子どもの成長とともに、お花の成長も子どもたちと一緒に楽しみたいと思ひます。



岩本



きりんぐみ通信



2022年度 12月号

あっという間に時が過ぎ、今年も残すところあとひと月となりました。朝晩の寒さも日に日に増し冬の季節となりましたが、きりんぐみの子どもたちは寒さに負けず外遊びを楽しんでいます。今月も風邪や感染症など体調の変化に気を配りながら、元気に過ごしていきたいと思ひます☆



あたまあらい
ますね!

今月のねらい

- ・クリスマスや年末の雰囲気に触れ、行事を楽しむ。
- ・毎日の生活の仕方が分かり、出来る事は自分でしようとする。



おさかな
つれるかな?

トイレいく!

徐々にトイレに興味をもち始めている子どもたち。トイレの時間になると、自らズボンとオムツやパンツを脱ぎ、「トイレいく!」とトイレに行く姿があります♪トイレに座ることができたり、排泄出来たりすると「すわれたよ!」「でた~!」と嬉しそうに教えてくれるので、そんな嬉しい気持ちに共感し、認めながら保育を行っています。時には「いかない」「でない」とトイレに行きたくない気持ちを伝えてくれることもあります。その時は無理に誘わず行きたくない気持ちにも寄り添い、ほんの少しでも座ることができたときにはたくさん褒めて子どもたちの自信に繋がるように関わっています!

今後も子どもたちの気持ちを大切にしながらトイレに誘い、一人ひとりに合った関わりをしていきたいと思ひます!(^^)!

お花

11月のある日、きりんぐみではヒヤシンスの球根に実際に触れて感触を楽しみました。球根に触れた子どもたちは「これなに?」と手の平にある球根を不思議そうに見つめている様子。「これはお花の球根で、お花が咲くんだよ!」と伝え、「硬い?柔らかい?どうかな?」と尋ねてみると、球根を握ったり、指先でツンツンと触ったりしながら「ちょっとかたい!」「めっちゃかたい!」「ここはちょっとやわらかい!」と嬉しそうに教えてくれました。中には「お花が咲く」というイメージからか、「いいにおいする!」と教えてくれるお子さんもいましたよ(*^^*)

ヒヤシンスはこれから、土ではなく水だけで育てる“水耕栽培”という方法で育てていきます。十分な寒さに充てるため、しばらくは冷蔵庫に入れて子どもたちと水替えをしながら育てますが、花が咲く少し前からお部屋の中で育て、子どもたちと一緒にヒヤシンスの成長を側で感じていけたらと思ひます🌸

また、園庭の花壇にも花の苗とチューリップの球根を植えました。苗と球根を子どもたちと一緒に植えると、早速水やりをしながら「おはなおおきくなつてね!」「なにいろのチューリップがさくかな?」と声に出し、成長を楽しみにしている様子でした!

これから寒さの中で少しずつ大きくなっていく植物たちの成長を、子どもたちの発見や気持ちに寄り添いながら見守っていきたくと思ひます。
(鈴村)



そらホーム通信

日が落ちる時間も日に日に早くなり季節の変わり目を感じますね。昼と夕方との寒暖差もあるので衣類での体温調節を行いながら毎日過ごしています。そらホームの子どもたちはそんな寒さを吹き飛ばすように毎日元気に遊んでいますよ！サッカーや鬼ごっこ、縄跳びなど好きな遊びで盛り上がり、お片付けの時間になると「まだ遊びたい！」「もう帰るの？」とまだまだ遊び足りない様子。あっという間の12月ですが生活発表会やクリスマスパーティーなど行事も盛りだくさんなので、子どもたちと一緒に楽しい冬を過ごしていきたいと思います。

今月のねらい

3歳…寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。

友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。

4歳…遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。

劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。

5歳…気温に応じて、衣服の調節をする。自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。



11月のテーマ「物語」□

11月のサークルタイムでは毎日絵本や紙芝居を読んでいます。日を重ねるごとに「今日は何を読むの？」「昨日の手遊びまたやりたい！」と楽しみにしてくれている様子が伝わってきました。読み終わった後の本を本棚に置いておくと自分たちのペースでゆっくり読んだり、気になったページをじっと見ていたりする姿もありましたよ。

くま組・ぞう組は生活発表会、らいおん組は聖劇に向けてそれぞれ取り組みを始めました。そらホームでは1年間子どもたちがよく遊んでいた塗り絵や、たいいくあそびでも取り入れていた色をテーマにして「くれよんのくろくん」を生活発表会で行うことに決定しました。子どもたちにこのことを話すと、何も想像がつかないくま組の子どもたちは「できるかなあ」「やったことない…」と心配をする声もちらほら。そんなくま組の子どもとは対照的にぞう組の子どもたちは「何の役やろうかな！」「よっしゃー！」と気合い十分。そこでぞう組の子どもには、くま組の子どもたちを引っ張ってもらうようお願いをしました。途端に照れくささを見せた子どもたちでしたが「いいよ！」と快く引き受けてくれました。らいおん組の子どもたちも「私たちは出ないけど歌は任せて」と誰よりも大きく声を出して歌ってくれています。😊





ほしホーム通信

2022年12月号

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられるようになってきました。
そんな寒さも吹き飛ばすほど子どもたちは、外で元気いっぱい走って遊んでいます！
今月は、子どもたちが楽しみにしているクリスマス祝会があり、飾り付けなどを一緒にしながら
クリスマスまでの日々を楽しみたいと思います！！

☆今月の育ちへのねがい☆

- 3歳児：寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。
友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。
- 4歳児：遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。
劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。
- 5歳児：気温に応じて、衣服の調節をする。
自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。

11月のテーマは【物語】

～子どもたちの取り組む様子を写真と共にご紹介します～



妖怪図鑑をきっかけに妖怪に興味を持ち、大好きになった子どもたち！たいいく遊びやハロウィンでは様々な妖怪に変身してきました。

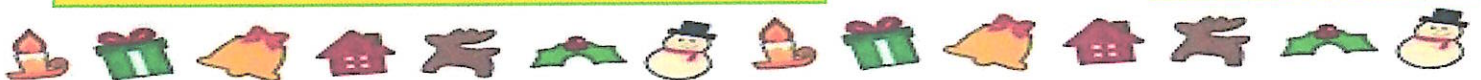
ある日のサークルタイムで、【ばけばけばけばけたくん】という絵本をみんなで読みました。食べたものに変身するばけたくに「うわー！」「すごーい！」とみんな笑顔で釘付け。ということで…ほしホームでは生活発表会で【ばけばけばけばけたくん】の劇を行うことになりました😊

まずは子どもたちにもっと知ってもらおうと、ペープサートや塗り絵を各コーナーに用意しました。すると！！「ばけたくんグミ食べたからぶつぶつやねんで～」 「チョコ食べたから茶色で塗った！」などそれぞれの好きな色に塗って教えてくれました♪そして、絵本の中で食べていた食べ物以外にもみんなが食べて変身したい姿を考えたり小道具などを子どもたちと一緒に作りながら、より一層物語の世界へと入り込んでいけるよう楽しんでいきたいと思います！！



ばけたくんの顔や食べた物に変身した色に塗っているよ☺

らいおん組の聖劇



今月からアドベント礼拝が始まりました！！

イエス様の生誕を心待ちにするためにロウソクに明かりを灯し願いを込めます。
らいおん組はクリスマス祝会で聖劇をするので発表会の歌も大きな声で頑張ってます😊



(園中)



にじホーム通信

2022年度



12月号

風の冷たさも涼しさから寒さに変わり、冬の訪れを感じますね。祝会や生活発表会、クリスマスにクリスマスパーティーと楽しみがたくさんの12月がやってきました。そんな楽しみいっぱいの今月も子どもたちとやりたいことを一緒に考えて取り組んでいきたいと思います！

○プロジェクトテーマ○

11月:ものがたり

12月:クリスマス

○今月のねらい○

- 3歳:寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。
- 4歳:遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。
- 5歳:気温に応じて、衣服の調節をする。自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。

11月のテーマは“ものがたり”だったので、サークルタイムでは毎日「今日のものがたり」として1冊の絵本や紙芝居、ペープサートなどのものがたりに触れました。毎日職員が読んでいると、次第に子どもたちから「今日のものがたり何かな〜？」と楽しみにしている声が聞こえるようになり、子どもたちの日々の楽しみの一つになりました。1か月間の中で、「職員が読む絵本」「らいおんぐみが読む絵本」「紙芝居」「ペープサート」と様々なものがたりの形に触れましたが、どれも真剣に見て楽しんでいたにじホームの子どもたち。特に楽しんでいた絵本が「ポポくんの音楽会」で、くま・ぞうぐみのオペレッタの題材を話し合った時に1人も反対意見が出ず、「やりたい!!」「ポポくんする!」と意気込み、らいおんぐみも「聖劇やるけど、ポポくんもやろうかなあ?」と言う声が聞こえるほどの人気でしたよ●

また、以前は絵本を読んだ際に本棚に戻すのではなく、そのまま下に置いていることが多かったにじホームさん。しかし、絵本を大切にすることを伝えると同時に、「今日のものがたり」を選んでくれたお友だちに片付けをするところまでお願いすると、毎日読み終わるとすぐに選んだ子が絵本を取りに来て、静かにそっと本棚に戻してくれるのです。その姿を見て、日中のお部屋あそびの時間にもそっと本棚に戻す子が増え、今ではほとんど落ちていることはありません。👏「人の振り見て我が振り直せ」ということわざがありますが、子どもたちもしっかり見て、自分で考え日々を過ごしているのだなと感じる出来事でした。

♪手遊びもしてくれましたよ♪



にんじんを育てています♪

にじホーム冬の栽培は「にんじん」です!!

種をまくときは、青い種に驚く子どもたち。その後、そらホーム・ほしホームの場所に葉があるのになかなか出てこないにじホームの畑を心配し、水をあげ、観察し、「早く出ておいで〜」と声をかけ、今ではたくさんの小さな葉っぱが出てくれました★子どもたちの愛と努力のおかげですね(^^)収穫は1月〜2月頃の予定なので、にじホーム全員で愛情いっぱい育てていきたいと思いますので、少しお時間のある時には、畑をのぞいてみてください♪



(佐々木)